

'99三島まつり

グラフ特集

去る8月15日・16日、恒例の
三島まつりが開催されました。
9月号では、グラフ特集と題し、
大人みこしや丸太早切選手権大
会、前夜祭などの華やかさを再
現してみました。



三島町のホームページアドレス
<http://www.alles.or.jp/~mishima1/>



町議会構成決まる

第1回町議会臨時会



去る9月1日、改選後初の町議会が1日間の会期で開かれました。

今回の臨時議会では、正副議長、各委員会の委員の人事、町監査委員の選任案件などの審議が行われました。

**議長に野島氏
副議長に白倉氏**



野島議長

町議会議長には、野島六司氏（上条・69歳）、副議長には白倉忠氏（新保・65歳）がそれぞれ選ばれました。

また、各委員会の正副委員長



白倉副議長

には、総務厚生常任委員長に大桃健三氏・副委員長に小林正男氏、教育経済常任委員長に棚橋茂氏・副委員長に佐藤佐一郎氏、議会運営委員長に小方保氏・副委員長に中村正夫氏がそれぞれ決まつたほか、各委員会の委員及び一部事務組合議会議員の人事構成が次頁表のとおり決まりました。

また、これら議会人事の後、監査委員人事の審議に移り、浅野政策氏（脇野町・64歳）が選任されました。

明るく公平な民主的議会運営と活力ある町政発展に努力

就任のごあいさつ

三島町議会議長

野島六司氏

去る8月8日三島町議会議員一般選挙が執行され、定員16名に対し立候補者16名で無投票で当選が確定いたしました。

9月1日に初の臨時議会が開会され、議員各位の御推挙により、不肖私が議長の要職に就くことになりましたが、その責任の重大さを痛感しているところあります。もとより浅学非才の私ですが、明るく公平な民主的議会の運営と三島町の活性化と発展のため全力で努め所存であります。

最近の社会情勢は長引く景気の低迷と厳しい財政状況の中、効率化が求められています。地方分権と云う大きな変革期を迎えており、更に来年4月から始まる介護保険制度の導入等重要な政策、課題が山積をしてお

り、今後の大きな行財政需要を抱えておりいかに財源を生み出すかが地方分権時代を迎える重要な課題となっております。

今回議員の定数18名を16名に削減を実施いたしました。2名削減した議会機能の確保はこれから全議員の努力によってカバーして行かなければなりません。

議会の役割は言うまでもなく町民の声を行政に反映し政策を立案、審議決定し、決定した政策を執行する行政活動を監視することです。十分に議会の機能を發揮して明るく公平な民主的議会の運営を目指して議員一同共に協力し町政発展に努力いたします。

町民各位の御指導と御鞭撻を切に御願い申し上げ就任の御あいさつと申します。

地方行政は更に一層の減量化、効率化が求められています。地方分権と云う大きな変革期を迎えており、更に来年4月から始まる介護保険制度の導入等重要な政策、課題が山積をしており、更に来年4月から始まる介護保険制度の導入等重要な政策、課題が山積をしてお

議会議員人事構成

◎は委員長、○は副委員長、▲は委員、■は議員

議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
氏名	木戸忠一	浅野政栄	棚橋茂	佐藤一郎	佐藤一郎	青柳一男	小林正男	中村和代	中方保	大桃健三	小熊順一	青柳平八	山田正信	中村正夫	白倉忠	野島六司
各委員会・一部事務組合議会																
総務厚生常任委員会	▲				▲	○	▲		●	▲			▲	▲		▲
教育経済常任委員会	▲	●	○				▲	▲			▲	▲		▲		
議会運営委員会		▲				▲	○	▲				○	▲			
広報対策調査特別委員会																
与板町外2ヶ町村水道企業団議会議員			■				■			■		■				
三島町・与板町ガス企業団議会議員		■		■	■	■	■		■							
与板郷消防・斎場事務組合議会議員	■				■			■								
長岡地区衛生処理組合議会議員											■		■			
長岡地域広域行政組合議会議員											■		■			

※広報対策調査特別委員会は第3回定例会において設置の見込。

(表中敬称略)

町議会を傍聴しませんか

定例会、臨時会など、本会議の傍聴を希望される方（あるいは団体の代表者）は、本会議当日、町議会事務局（役場3階）の受付までおいでください。

議会の日程などくわしいことは、議会事務局（内線412）へ問い合わせください。



倉重大地

ぼくは、新校舎を見学して一番いいなと思った所は、学校の中央にある多目的ホールという所です。一階の図書室から借りてきた本を、広い所で読めることです。

一日でも早く新しい校舎に移りたいです。

子どもたちの感想

コメット

山本梨花

すごく広くて大きかったです。今までにないような部屋がたくさんありました。特に、エレベーターがあるのはうかだと思いました。洋風な所（外見も）あって新しい感じがしました。そして、一番樂しみなのはクラスです。ながめがよさうなので早く入りたいです。

小黒敦志

学校を見学してまず思った事は、とても広いということです。食堂の広さは、特におどろきました。全校人が食べる所なのですごく広かったです。エレベーターがついているにもおどろきました。一番に入れてとてもうれしかったです。

原菜央美

私は、今日初めて新しい校舎の中を見ました。中は広くてとても大きかったです。三学期の少しの間しか入れないのはとても残念だけど、新しい校舎での最初の卒業生になるのは、すごくうれしいことだと思います。

山田雄也

新しい校舎は、外から見ると、ほぼ出来ているけれど、中を見ると荷物などがあってまだまだと思いました。でも、教室もたくさんあるし、テラスがあるという夢のような学校です。残念ながらぼくたち六年生は、少ししかいられないけど、完成がとても楽しみです。

樺澤由香

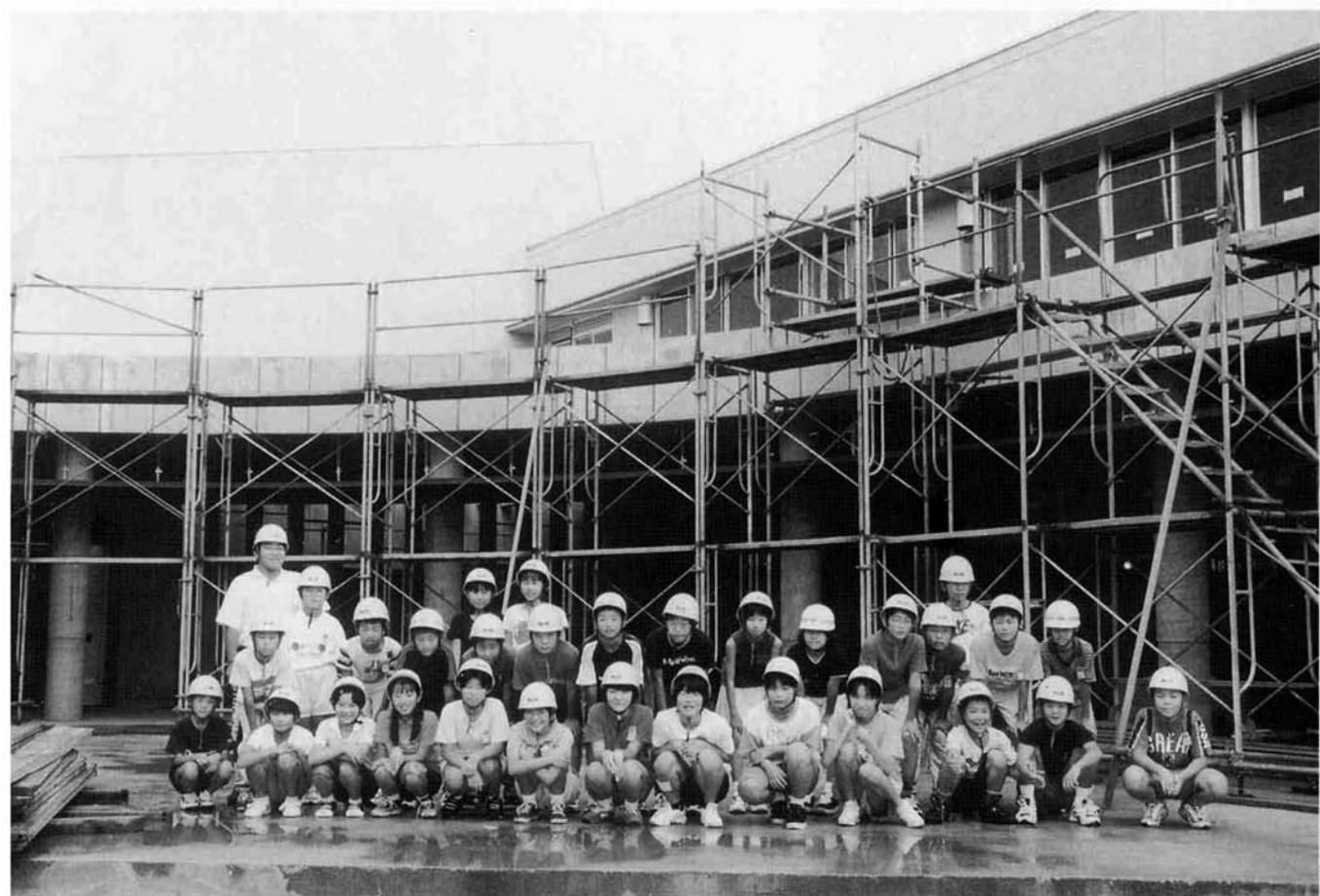
私は、初めて新校舎の中に入りました。新校舎の中は、すごく広くて、学校じゃないみたいでした。一人でいると迷子になりそうでした。今の校舎より、教室の数が増えました。

私はあまり長く新校舎にいられないので、たくさん思い出をつくりたいです。



すごく広くて 大きかったよ！

校舎完成を心待ちにする子どもたち



順調に工事がすすめられている脇野町小学校校舎建設現場において、9月2日(木)同校6年生を中心とした内装作業が急ピッチで行われています。

した。

建設中の校舎は、ようやく外観が姿を現し、現在は各教室を中心とした内装作業が急ピッチで行われています。

この日訪れた6年生59人は、もうすぐ完成する自分たちの教室を想い描きながら、約20分間の見学を行いました。

子どもたちの中からは、「エレベーターは誰が使ってもいいのですか」との質問が飛び出します。

子どもたちの中からは、「エレベーターは誰が使ってもいいのですか」との質問が飛び出します。

見学会終了後、校舎完成を待ちにする子どもたちに一言づつ感想を書いてもらいました。

9月号では、そのいくつかを紹介いたします。



▲キャラバン隊の指導の下、軽運動を楽しむ子どもたち



▲総務庁長官メッセージを受け取る木戸町長

全国交通安全母の会連合会主催による交通安全全国キャラバン隊が、去る8月19日(木)三島町を訪れました。

交通安全母の会連合会は、「交通安全は家庭から」を活動の指針として、事故防止と安全教育に努めている団体です。交通安全キャラバンの一環として全国を巡回するというこの活動も同連合会手作りによるものです。

キャラバン隊は今年で21回を数え、当町には昭和59年以来2回目の来町となりました。

今年は全国7コースのうち、北陸・近畿コースとして、2日前において出発式が行われ、西蒲・岩室村を経て、午後2時

に三島町に到着しました。

会場となった中央会館では、早速、総務庁長官メッセージが高橋会長から朗読され、伝達。

続いて、木戸町長から激励の意を込めて“正しい運転”と書かれた直筆の色紙が同会長に手渡されました。

その後開かれた交通安全教室では、キャラバン隊による反射神経を養う運動や手品などが披露され、集まった子どもたちを楽しませていました。

午後3時半過ぎ、一行は次の訪問地・出雲崎町に向けて再びキャラバンの途につきました。



8・19

交通事故ゼロを願い 交通安全キャラバン隊来町

まちのNEWS

このコーナーでは、町政の動きや町の行事・話題を紹介します。
あなたの身近なところに話題がありましたら、役場広報担当へ連絡ください。

はたちの門出に73人が出席

8・15



8月15日恒例の成人式が、みしま交流センターを会場に行われました。当日は、猛暑の中、新成人73人が出席。式典では、大矢教育委員長から成人者に「自立と自律について」説いたメッセージが、南雲同委員長代理からは、成人者代表の大桃健志さんに記念品がそれぞれ贈られました。木戸町長等から祝辞の後、抱負発表には、渡辺純志さん、山田綾子さんの6人がステージに立ち、「21世紀を見据えたアイデンティティー（個性）の確立」などと決意が述べられました。最後に、小坂享三さんから謝辞が述べられ閉会。引き続き行われた第2部では、成人者のほとんどが三島中学校の同窓生であるということもあり、当時担任の先生であった堀幸子氏を講師に招いて「幸せを創る人」と題した講演会が催されました。堀先生からは、「20歳代はまだ学ぶ時代です」との教訓が示され、出席した成人者一人ひとりが、その心のこもったメッセージをしっかりと受け止めていました。

今年、町内の新成人者は99名（男50名・女49名）でした。

▲メッセージ伝達式で司会を務めるキャラバン隊一行

8月15日恒例の成人式が、みしま交流センターを行われました。

当日は、猛暑の中、新成人73人が出席。式典では、大矢教育委員長から成人者に「自立と自律について」説いたメッセージが、南雲同委員長代理からは、成人者代表の大桃健志さんに記念品がそれぞれ贈られました。木戸町長等から祝辞の後、抱負発表には、渡辺純志さん、山田綾子さんの6人がステージに立ち、「21世紀を見据えたアイデンティティー（個性）の確立」などと決意が述べられました。最後に、小坂享三さんから謝辞が述べられ閉会。引き続き行われた第2部では、成人者のほとんどが三島中学校の同窓生であるということもあり、当時担任の先生であった堀幸子氏を講師に招いて「幸せを創る人」と題した講演会が催されました。堀先生からは、「20歳代はまだ学ぶ時代です」との教訓が示され、出席した成人者一人ひとりが、その心のこもったメッセージをしっかりと受け止めていました。

健康も財産の一つ

将来のために健康の蓄えも忘れずに！

すこやか健康・運動講座

..... 8 · 31

去る8月31日(火)交流センターを会場に

「女性の健康と運動」と題した講演会が開催されました。

講師の関口陽子氏からは、人間が生きていく上で最も基本となる筋肉や骨の性質についてとても分かりやすい話がありました。

人間の筋肉は、毎年のように生まれ変わり、毎年筋肉は約1年前の運動によってつくりあげられたものだといいます。よく使い、そしてタンパク質等の栄養を十分摂取していくことが良質な筋肉を保つ秘訣だそうです。

また、骨も3年の周期で生まれ変わり、カルシウム、ビタミンD(太陽光線)、運動(刺激)が骨をつくる3大要素となります。

(ちなみに骨密度は30歳をピークに減少していきます)

このような筋肉や骨のことをふまえて、講師先生自らが編み出したという通称「エ



「エ」が骨をつくる要素となります。 健康づくりの基本は、一に栄養、二に運動、三に休養ともいわれます。健康も財産の一つ。自分の将来のため、健康の蓄えも



明るい社会には欠かせない シルバー世代 老連スポーツ大会

8 · 20

三島町老人クラブ連合会主催によるスポーツ大会が、8月20日(金)町体育館を開催されました。

町内12地区に別れ9種目の競技に挑みました。

高齢社会を目前にした今、明るい社会には欠かせないシルバー世代の元気な姿がそこにはありました。

8 · 12

去る8月12日(木)中央公園特設テントにおいて、盆花・野菜即売市が行われました。天候にも恵まれ、たくさんの人たちが野菜や盆花を買いました。朝7時に開かれた朝市は30分後にはすべて売り切れとなり、今年も大好評のうちに終了しました。

今年も好評 盆花・野菜即売朝市



▲地元上岩井では、祝勝ムードの中選手の労をねぎらった

去る8月8日(日)、神林村で開かれた第50回新潟県消防大会ポンプ操作競技会において町消防団第3分団第9部が見事第6位入賞を果たしました。

消防団第9部見事第6位入賞

第50回新潟県消防大会

8 · 8



▲競技を終えホッとする選手



▲第9部全員で勝ち取った勝利



▲地元上岩井では、祝勝ムードの中選手の労をねぎらった

また、長期間にわたる練習のその陰には、選手のご家族の協力があつたことも忘ることはできません。そしてこの勝利が、幹部をはじめとした町消防団員一人ひとりの「愛町精神」の賜であるということは言うまでもありません。

あらためて、わたしたち町民の貴重な財産を守り、生命の保護に尽力される町消防団に感謝するとともに、選手のみなさんにはほんとうにご苦労様でした。

50回新潟県消防大会ポンプ操作競技会において町消防団第3分団第9部が見事第6位入賞を果たしました。

競技会の本番は、じつとしているだけで汗が吹き出てくるといううだるような暑さの中、指揮者の元井信明さんから気合の入った号令が発せられました。1番員の安立仁さん、2番員の佐藤正佳さんが機敏に反応し、3番員の長谷川伸一さんが機械を操作します。消防団幹部はじめ、選手の家族や地元上岩井の大字役員等からなる大応援団の力強い声援を受けながら、選手は全力を出し切りました。

今年4月から約4ヶ月にわたり、直接指導にあつた与板郷消防署員の方からは「普段通りの動きができれば入賞は可能でしょう」とのお墨付きをもらっていました。だけに、期待通りの力が發揮されたのではないでしょう。

また、長期間にわたる練習のその陰には、選手のご家族の協力があつたことも忘ることはできません。そしてこの勝利が、幹部をはじめとした町消防団員一人ひとりの「愛町精神」の賜であるということは言うまでもありません。

みんなでつくる

介護保険

10月から要介護(支援)認定の申請受付が始まります

- ◎来年4月から介護保険制度が円滑にスタートできるよう要介護認定の申請の受付を10月1日から開始致します。
- ◎介護サービスを受けるには、介護(支援)の必要があるかどうか判定してもらうため、認定の申請をする必要があります。

1

被保険者

介護が必要になつたら
申請します

- 介護を必要とする本人または家族が申請します。
- ただし、指定居宅介護支援事業者や特別養護老人ホームなどの介護保険施設に申請を行ってもらうこともできます。

*注意 現在介護をうけている人も申請が必要です。

訪問調査

- 申請されますと町職員または介護支援専門員が家庭を訪問して心身の状況などを聞き取り調査します。
- また申請者本人が受診しているかかりつけの医師に症状に関する意見書の作成を依頼します。

2

申請窓口

(三島町
保健福祉課)



*介護支援専門員(ケアマネジャー)とは

要介護者からの相談に応じたりサービスが適切に受けられるように市町村、居宅サービス事業者、介護保険施設等との連絡調整等を行う専門員です。

3 介護認定
審査会
(二次判定)



- 訪問調査の結果とかかりつけ医師の意見書をもとに介護サービスが必要かどうかまたどれくらい必要かなどを審査判定します。

認定
要支援
要介護度 1~5

自立(非該当)
介護保険でのサービスは受けられません

4 介護
サービス
計画の作成



- 認定されますと要介護度に応じて、介護支援専門員が本人や家族の意見を取り入れた介護サービス計画を作成します。
- 認定されますと要介護度に応じて、介護支援専門員が本人や家族の意見を取り入れた介護サービス計画を作成します。
- (自分でつくることも可能です)

5 介護
サービス
の提供



必要な在宅サービス・
施設サービスの利用

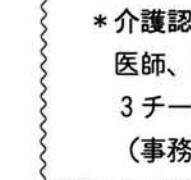


- 介護サービス計画にもとづいて、サービス提供事業者や介護保険施設からサービスを受けることができます。

介護認定審査会
(二次判定)



自立(非該当)
介護保険でのサービスは受けられません



- *介護認定審査会
医師、看護婦、保健婦、社会福祉士などの専門職5人1チームとして3チームを三島郡で設置します。
(事務局は和島村役場にあります。)

対象となる施設

表中*印は写真掲載

市町村名	施設名（所在地）	主な施設概要	申込・問合せ先
長岡市	* 長岡市市民体育館（学校町1-2-1） 長岡市南部体育館（曲新町564-3） 長岡市北部体育館（東蔵王2-2-72） 長岡市悠久山野球場（悠久町400） 長岡市営陸上競技場（緑町1-5-1） 長岡市信濃川河川公園（向島町字柳島2102-2） 長岡市信濃川南部運動公園（三俵野町374-2地先） 長岡市信濃川右岸運動公園（中島1-248-3地先） 長岡市スポーツ広場（楳山町2179） 長岡市営東山テニス場（栖吉町3300） 長岡市営希望が丘テニス場（西津町2150-1） 長岡市悠久山プール（悠久山町336） 長岡市希望が丘プール（西津町2156-1） 長岡市青少年文化センター（今朝白1-1-1） 長岡リリックホール（寺島町315） 長岡市立劇場（幸町2-1-2） 長岡市厚生会館（大手通1-4-10）	大・小アリーナ アリーナ スポーツフロア 野球場 全天候トラック 軟式野球場4面 軟式野球場2面 ソフトボール場3面 軟式野球場4面 全天候コート4面 全天候コート8面 屋外50m屋内25m 50m・25m 温水プール25m コンサートホール 大・小ホール 大・中ホール	同体育館☎34-2700 同体育館☎39-3600 同体育館☎24-6116 市民体育館☎34-2700 同競技場☎27-6300 同公園☎29-5240 市民体育館☎34-2700 市民体育館☎34-2700 市民体育館☎34-2700 同テニス場☎36-3620 同テニス場☎29-1082 同プール☎35-6368 同プール☎28-1775 同センター☎34-1305 同ホール☎29-7711 同劇場☎33-2211 同会館☎35-2010
小千谷市	* 小千谷市総合体育館（大字桜町4915） 小千谷市民プール（大字桜町4915） 小千谷市民体育館（土川1-5-52） 白山運動公園（大字山谷2234） 千谷運動公園（大字千谷甲3033-1） 片貝スポーツ広場（片貝町8640-1） 南部スポーツ広場（真人町丁658-1） 小千谷市民会館（土川1-3-3） 小千谷市総合産業会館サンプラザ（城内1-8-25）	メイン・サブアリーナ 50mプール 体育館 野球場 野球場 スポーツセンター 野球場 大ホール 大ホール	市社会体育課☎83-0077 市社会体育課☎83-0077 同体育館☎82-9137 市社会体育課☎83-0077 市社会体育課☎83-0077 市片貝支所☎84-2026 市岩沢連絡所☎86-2002 同会館☎82-9111 同会館☎83-4800
見附市	* 見附市文化ホールアルカディア（昭和町2-1-1） 見附運動公園（本町字焼田所1308-3）	大・小ホール 野球場	同ホール☎63-5321 市社会体育課☎62-3661
栃尾市	* 栃尾市産業交流センター（大字宮沢1765） 栃尾市総合体育館（中央公園1-34） 栃尾市市民会館（中央公園1-40） 栃尾市文化センター（中央公園1-36）	ホール バスケットボール2面 大・小ホール 研修室	同センター☎51-1331 同体育館☎52-5571 同会館☎52-1031 市民会館☎52-1031
中之島町	* 中之島町民文化センター（大字中之島3807-3） 中之島町北体育館（大字中条丁302-1） 信濃川リバーサイドパーク 野外活動施設（大字中条丁299-1） 中之島町体育館（大字中之島3820-3） 中之島町野球場（大字中条丁432-4） 中之島町テニスコート（大字中野中1802）	ホール アリーナ 野外炊飯施設 アリーナ 野球場 全天候型2面	同センター☎66-1310 町教育委員会☎66-1310 町教育委員会☎66-1310 町教育委員会☎66-1310 町教育委員会☎66-1310 町教育委員会☎66-1310
越路町	* 河川公園（大字浦6280） 越路町民体育館（大字来迎寺885） 越路町農村運動広場（大字不動沢2219-1）	野球場 バスケットボール2面 野球場	町勤労者体育センター☎92-6910 町教育委員会☎92-5910 町不動沢区事務所☎92-2358
三島町	* 三島町運動広場（大字吉崎28） 三島町体育館（大字吉崎526） 三島町スポーツ広場（大字蓮花寺260-1）	テニスコート4面 バスケットボール1面 野球場	町体育館☎42-2756 同体育館☎42-2756 町体育館☎42-2756
与板町	* 与板町民体育館（大字与板字江西乙2430-1） 与板町スポーツ広場（大字与板字江東乙2495-1）	バスケットボール2面 野球場	町教育委員会☎72-3945 町教育委員会☎72-3945
和島村	* 和島村民野球場（大字島崎5386） 和島村民運動広場（大字島崎6149）	野球場 200mトラック	村教育委員会☎74-3111 村教育委員会☎74-3111
出雲崎町	* 出雲崎町民野球場（大字米田278） 出雲崎町民体育館（大字米田281の1） 出雲崎町テニスコート（大字米田400） 出雲崎町民プール（大字米田330）	野球場 バレー・ボール3面 全天候型4面 プール	同体育館☎78-4700 町中央公民館☎78-2250 町民体育館☎78-4700 町民体育館☎78-4700
山古志村	* 山古志村民体育館（大字竹沢甲2837-1） 山古志村運動広場（大字種苧原2519子）	大・小アリーナ テニスコート2面	同体育館☎59-2339 あまやち会館☎59-3788
川口町	* 川口町運動公園（大字中山2456）	テニスコート	キャンパス川口管理事務所☎89-4171
小国町	* おぐに運動公園（大字新町910） おぐに運動公園（大字新町907） おぐに運動公園（大字新町646-1）	野球場 テニスコート4面 400mトラック	町教育委員会☎95-5911 町教育委員会☎95-5911 町教育委員会☎95-5911

※電話番号の市外局番はすべて「0258」

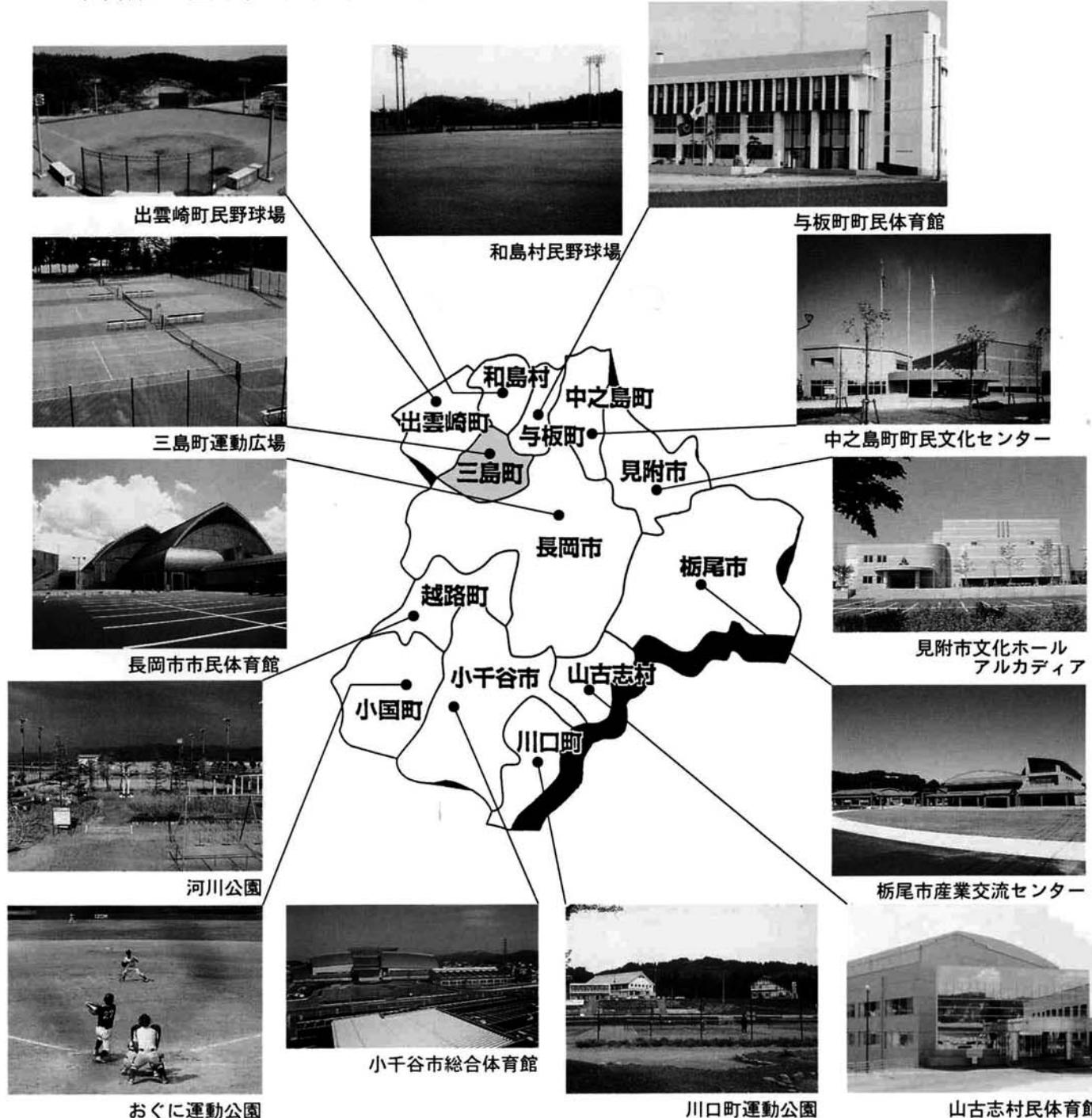
公共施設の相互利用が

10月1日から始まります

長岡地域広域行政組合を構成している長岡市、小千谷市、見附市、栃尾市、中之島町、越路町、三島町、与板町、和島村、出雲崎町、山古志村、川口町、小国町の4市7町2村では、お互いの市町村内の公共施設を相互に利用できる制度を10月1日から始めます。13市町村の住民であれば地元住民と同じ料金で施設を利用することができます。この制度は、他市町村の施設を気軽に利用できるようにすることで、文化・スポーツ・レクリエーション活動を活発にすすめてもらおうと行われるものです。

ここでは、各市町村の施設を紹介いたします。みなさんも是非おでかけください。

▶問合せ…企画調整課（内線323）へ



参加者募集中!

海と山に接し、中央を大河「信濃川」が流れ、四季が織りなす豊かな自然に恵まれた長岡地域。そこには、地域の特色ある文化、産業、歴史が生まれ、受け継がれてきています。

そこで、身近な街を訪れ、この地域を再発見してみませんか。

長岡地域広域行政組合では、ふるさとの魅力を体験する旅「地域探訪ツアー」を計画しました。

秋もこれからが本番!「私たちのふるさと再発見」の旅へ一緒に出かけてみませんか。

○日 時 平成11年10月15日(金)、16日(土)

○コース 構成13市町村を7コースに分け

(コースは下表を御覧ください)

○定 員 1コース40名

○参加費 1人2,000円

○申込方法 ハガキに、住所、氏名、年齢、電話番号、希望コース、バスの乗降場所を記入し、

〒940-0084

長岡市役所幸町1号

長岡市役所幸町分室

TEL 37-60668

FAX 37-60668

○申込締切 平成11年9月30日(木)必着

○問合せ 長岡地域広域行政組合までお問い合わせください。

長岡地域広域行政組合まで、お申込みください。なお、申込み多数の場合は、抽選により参加決定させていただきます。

合せください。

長岡地域広域行政組合までお問合せください。

えちご長岡塾

天領まつり・良寛ゆかりの地と酒蔵めぐり(1泊2日)



コース内容

- ◆1日目(10月10日) 郷土史料館、山本五十六記念館(長岡市)、良寛記念館、天領の里時代館、天領まつり見学、宿泊(出雲崎町)
- ◆2日目(10月11日) 良寛の里美術館、酒蔵見学(和島村)、蔵造「麵工房」見学・昼食(三島町)、歴史民俗資料館(与板町)

(多数の場合抽選)

▼期日	10月10日(日)~10月11日(月)
▼定員	40人
▼参加費	120000円 (宿泊費・食費含む)
▼乗降場所	長岡駅東口又は長岡市役所正面
▼申し込み	9月30日(木)まで に、えちご長岡塾実行委員会事務局(長岡市觀光課内) ☎39-12221へ

- ◆1日目(10月10日) 良寛の里美術館、酒蔵見学(和島村)、蔵造「麵工房」見学・昼食(三島町)、歴史民俗資料館(与板町)
- ◆2日目(10月11日) 良寛の里美術館、酒蔵見学(和島村)、蔵造「麵工房」見学・昼食(三島町)、歴史民俗資料館(与板町)

入場無料

マルチメディアで広げようコミュニケーションの世界 福島敦子さんを招いて

主催:長岡地域マルチメディアフェスティバル実行委員会 共催:新潟県高度情報化推進協議会

わたしたちの生活や趣味に潤いを与え、また人生をも豊かにする、コミュニケーションの世界。

「福島敦子」さん(キャスター・エッセイスト)の素敵なお話と、地元、栃尾東小学校6年生の皆さんによる学習の実例を聞きながら、マルチメディアやインターネットを使ったコミュニケーションの世界をのぞいて見ませんか。

マルチメディア関連の機器展示、体験コーナーも予定しています。

とき 平成11年9月23日(木)(秋分の日)午後1:30~4:00
ところ 栃尾市産業交流ミュージアム『おりなす』

(できたてホヤホヤの道の駅「R290とちお」内)

内容 ●『福島敦子』さん講演

テーマ:「心の健康は素敵なコミュニケーションから」

●実践発表:栃尾市立栃尾東小学校

定員 400人



福島 敦子

津田塾大学英文科卒業後、日本航空、中部日本放送を経て独立。

NHK、TBS等で活躍。テレビ、ラジオの他、現在「サンデー毎日」、日本航空機内誌「ウインズ」で連載対談を掲載するなど、マスコミの世界で幅広く活躍。またソムリエ協会認定ワインアドバイザーの資格を取得。

食とワインの魅力を伝える活動にも取り組んでいる。

『主な著書』

「就職・無職・転職」「福島敦子の美しい国からの誘惑」「美しい誘惑」

※入場整理券が必要です。役場企画調整課(内線323)へお申し込みください。

○「栃尾市立栃尾東小学校」

栃尾市の中心部にある全校児童約400人の小学校です。4つの杉の子(児童会)マナーを大切に、どんな活動にも一生懸命がんばっています。

昨年、5年生で取り組んだ栃尾ふるさと学習「農業と食生活」では、インターネットの利点を十分に活用し、すばらしい成果を上げました。

《4つの杉の子マナー》

「やるぞと勇気」「こつこつ根気」「いやでもがまん」「だれにも親切」

【お問い合わせ】『長岡地域マルチメディアフェスティバル実行委員会事務局』

長岡地域広域行政組合☎940-0084 長岡市幸町2-1-1 ☎0258-37-6067

「地域探訪ツアー99」参加者募集中!

ふるさと再発見
地域探訪ツアーライン

月日	コース名	バスの運行経路・乗降車場所	コース概要
10月15日(金)	山古志村・川口町「伝統・闘牛」と「ヤナ場」探訪	8:00 8:30 9:10 9:30 出雲崎町→三島町→長岡駅東口→市立役場→劇場 17:40 17:10 16:30 16:20	10:20~11:20 11:25~11:45 12:30~14:00 14:15~15:45 池谷闘牛場→民族資料館→越後川口ヤナ場→男山漁場(昼食)→キャンパス川口施設見学(山古志村) (川口町・見学可) (入浴可)
10月15日(金)	見附市・越路町「ファッショントレード」と「越後の名産」探訪	8:10 8:40 9:10 9:30 和島村→与阪町→長岡駅東口→市立役場→劇場 17:40 17:10 16:40 16:30	10:10~10:20 10:30~11:20 12:00~13:00 13:15~13:45 14:00~14:40 15:00~16:00 県営工業団地→ニット工場→昼食→宝徳山稻荷大社→岩塚製菓(見附市・樹第一ニット) (越路町・魚豊) (越路町)
10月15日(金)	小千谷市・三島町「ちぢみの里」と「トンネル」探訪	8:10 8:40 9:10 9:30 栃尾市→見附市→長岡駅東口→市立役場→劇場 17:30 17:00 16:30 16:20	10:00~10:40 10:50~11:10 11:30~13:00 13:40~14:10 14:20~15:10 15:20~15:50 慈眼寺→船岡公園→ちぢみの里(昼食)→西照寺→中永トンネル工事現場→寛益寺(小千谷市) (小千谷市・入浴可) (三島町) (三島町)
10月16日(土)	出雲崎町・和島村「1日・まるごと良寛」探訪	8:20 9:10 9:30 山古志村→長岡駅東口→市立劇場 17:20 16:30 16:20	10:30~11:20 11:30~13:00 13:20~15:00 15:10~15:20 良寛記念館(夕日の丘公園)→天領の里・昼食→良寛の里・菊盛記念美術館→良寛墓碑(出雲崎町) (出雲崎町・レストラン陣屋) (和島村)
10月16日(土)	長岡市・小国町「長岡新名所」と「紙の芸術」探訪	8:50 9:30 9:50 中之島町→長岡駅東口→市立劇場 17:10 16:30 16:20	10:00~10:20 10:40~11:30 12:00~13:00 13:30~14:00 14:15~15:30 山本五十六記念館→酒蔵見学→昼食→小国芸術村会館→紙の美術博物館・養楽館(長岡市) (越路町・魚庄) (小国町・入浴可)
10月17日(日)	栃尾市・与板町「染め体験」と「与板の歴史」探訪	8:10 8:40 9:10 9:30 小国町→越路町→長岡駅東口→市立役場→劇場 17:40 17:10 16:40 16:30	10:00~10:20 10:30~13:00 13:30~14:40 14:50~15:50 栃尾市美術館→道の駅R290・産業交流センター(昼食)→楽山苑→民族資料館→志保の里荘(ハンカチ染体験) (栃尾市) (与板町) (与板町・入浴可)
10月17日(日)	中之島町・長岡市「ジャンボおにぎり」と「長岡新名所」探訪	8:10 8:30 9:00 9:20 川口町→小千谷市→長岡駅東口→市立役場→劇場 17:30 17:10 16:30 16:20	10:00~10:20 10:30~12:20 12:30~13:30 14:00~14:30 14:50~15:50 大竹記念館→産業まつり→町民文化センター(昼食)→山本五十六記念館→国営越後丘陵公園(中之島町) (中之島町) (長岡市) (長岡市)

町文化財

かんにゃくじ 寛益寺 仁王門

昭和54年町指定 大字逆谷 寛益寺所有



つとに「逆谷の仁王さま」(木造金剛力士立像)昭和二十七年県指定として知られている二尊が安置されている。入母屋茅葺平屋建で、正面間半(七五三メル)奥行一間半(四五三メル)で檼(ひや)を主にし、古刹のたたずまいを感じさせる。昭和二十七年県指定として知られている二尊が安置されている。入母屋茅葺平屋建で、正面間半(七五三メル)奥行一間半(四五三メル)で檼(ひや)を主にし、古刹のたたずまいを感じさせる。幾多の歴史や災害を経て現在にいたっているが、現在の門は元禄十四(一七〇一)年のものである。当時の棟札には「奉再興醫王山二王門宇中奥比丘高禪」と墨字太々と書かれ、棟札(とうさつ)と書かれ、与板早川瀬左衛門の名が見える。正面の前に礎石があるが、昭和三十六年の集中豪雨に遭うまではここに建っていた。茅葺はほぼ十年、二十年毎に補修、葺替えをしなければならず、最近では昭和五十三・四年と平成九年に屋根工事がおこなわれた。使用する茅は、年に屋根工事がおこなわれた。使用する茅は、仁王様は、残っている墨書きから康応二(一三九〇)年の建像で、仏師石見法橋慶尊、願主、別当、吉河庄地頭などの名がみえる。くだつて延宝三(一六七五)年の補修では京の仏師があり、大工は与板の早川弥五左衛門であった。

(文 中村勝榮)



ご協力をお願いします。
▼次回10月4日も子どもたちの笑顔を探しに保健センターにおじゃまする予定です。保護者の方々の

もたちの写真は、6月9日「3歳児健診」において撮ったものです
情報をページ上段に連載中の子ど

がから今後とも広報業務を全うしていきたいと思います▼「くらしのうか」を常に自分に問い合わせながら今後とも広報業務を全うしていきたいと思います▼「くらしのうか」を常に自分に問い合わせながら

「広報」すなわち「PR」の基本は「周知徹底」にあります。また、「PR」には「周知徹底」を一步すすめて「話題づくり」「ムードづくり」「参加意欲の高揚」といったねらいもそこにはあります

▼そしてその媒体となっているの報紙もその一つです▼曲がりなりにも行政(町)広報のポジションマスコミなどです。無論市町村広報紙もその一つです▼曲がりなりに身を置く小字としても、その重責を感じないわけにはいきません。

責任を感じないわけにはいきません。

▼広報は果して読まれているのだ

ううか」を常に自分に問い合わせながら

「広報は果して読まれているのだ

ううか」を常に自分に問い合わせながら

与板郷消防署(斎場) 72-2572
みしま交流センター 42-2223
三島町体育館 42-2756



ダイヤル案内 ガス企業団 42-2671
水道企業団 72-2259
みしま中央会館 42-2222

CALENDAR

9月 SEPTEMBER

18 土

19 日

20 月 動物愛護週間(～26日)
空の日・空の週間(～30日)
自然を残そう～押し花その2～13:00 交流センター
基本健診結果説明会 13:30 上条公民館

21 火 秋の全国交通安全運動(～30日)
新保なかよしクラブ 9:00 新保集落センター
ひよこクラブ 9:30 保健センター
与板地区高齢者交通安全大会 11:00
和島村農村勤労福祉センター
ヤング健診結果説明会 13:30 保健センター
心配ごと相談 13:30～15:30 中央会館

22 水 基本健診結果説明会 9:00 瓜生センター
基本健診結果説明会 13:30 藤宮センター

23 木 秋分の日

24 金 結核予防週間(～30日)
環境衛生週間(～10月1日)
基本健診結果説明会 9:00 交流センター
与板地区ブレイ教室 9:30 与板町保健センター
県雪椿号 10:00 北部保育所
基本健診結果説明会 13:30 七日市公民館
俳句に親しみう(3回目) 13:30 中央会館

25 土

26 日 町民体育祭 8:40 三島中学校グラウンド

27 月 基本健診結果説明会 9:00 新保集落センター
ぬくみ会運動会 10:30 与板町民体育館

28 火 固定資産税・国民健康保険税(振替日)
蓮花寺ひまわり会 10:00
馬高ぶどう園・ロングライフセンター
心配ごと相談 13:30～15:30 役場

29 水 社会見学 8:30 新潟方面
基本健診結果説明会 9:00 保健センター
基本健診結果説明会 13:30 烏越集落センター

30 木 藤宮会 9:00 藤宮集落センター
すこやか健康・運動講座 13:30 中央会館

10月 OCTOBER

1 金 土地の日・法の日
「法の日」週間(～7日)
全国労働衛生週間(～7日)
与板地区ブレイ教室 9:30 与板町保健センター

2 土 古紙リサイクル週間(～9日)
町長杯争奪秋季野球大会 7:30 スポーツ広場
町消防団ポンプ操法競技大会 8:00 役場駐車場
市民ウォークラリー 8:30 町体育館

4 月

5 火 心配ごと相談 13:30～15:30 中央会館

6 水 国際協力の日
高齢者リハビリ 9:00 保健センター

秋の自然に親しみう 8:30
にこにこクラブ・ひよこクラブ 9:30 烏越集落センター
リハビリ 13:00 みしま園
母子手帳交付日 13:30～13:45受付 保健センター

7 木 七日市つるかめ会 9:00 七日市公民館
与板地区ブレイ教室 9:30 与板町保健センター

9 土 第5回全国酒蔵トラストサミットin三島町(～11日)

10 日 体育の日
40歳からの健康週間(～16日)
えちご長岡塾「天領まつり・良寛ゆかりの地と酒蔵めぐり」(～11日)

11 月 振替休日
全国地域安全運動(～20日)

12 火 烏越いきいき教室 9:00 烏越集会所
蓮花寺ひまわり会 9:00 大杉会館
心配ごと相談 13:30～15:30 役場

13 水 りんごクラブ 10:00 保健センター

14 木 鉄道の日
リハビリ 13:00 みしま園
与板地区ブレイ教室 9:30 与板町保健センター
地域探訪ツアー(三島町コース)午後
講話「健康と食生活」 13:00 中央会館

